皆さんは、小郡市の中心市街地をどう思われますか？中心市街地の賑わいと言うものは、その市の顔として、イメージされると思います小郡と聞いただけで寄ってみたくなるような明るい雰囲気、イメージをどう作り上げていくのか、非常に大事なことだと思います。いま、全国的にも、小さな村、町であっても勢いがあって注目を集めている自治体は沢山あり、何とかしようと必死に今までの殻を打ち破って、新しい事業に取り組んでいます。小郡市においても、マスタープランで中心市街地の位置付けと総合的な取り組みが、取り上げてありますが、抽象的でイメージがわいてきません。いま、国でも、福岡県においても、中心市街地を充実させるコンパクトな町作りが提案されてきており、先月の２２日にも中心市街地活性化法が改正になりました。改正のポイントは、やはり、中心市街地に商業、居住、病院、公共施設などを集約して、歩いて暮らせる街づくりの形成を促進しています。しかし、小郡においては、現在、郊外型大規模商業施設の誘致を軸に取り組んでおり、このまま誘致が進んで実現すればよいのですが、もしもの時、今後の取り組みが気に掛かります。今後の、大規模商業施設の動向を含め、中心市街地の活性化をどのように考えて行くのか市長に問いました。市長の答弁では、活性化法で言う中心市街地に当てはまるとはいいがたいが駅前地域は市の玄関口であり地域の活性化は必要と思う。しかし、市の財政状況ではハード面の整備は難しくソフト面で活性化を協議推進していく。商業地域においても用途の振り分けを考えマスタープランに盛り込んで行くとの事でした。